

使用前にこの説明書を必ずお読みください。  
また、必要な時に読めるよう保管してください。



## 目のつかれ・目のかすみ・目のかゆみに

# アイリス

[第3類医薬品]

〈目薬〉

◆アイリスは、清涼感のあるスッキリしたさし心地で、目のつかれ、目のかすみ、目のかゆみ等にすぐれた効果をあらわします。

◆ワープロやコンピューター等の使用、車の運転による目のつかれやはこりやプールの塩素による刺激等の不快な症状を感じた時には、はやめの治療が大切です。



## 使用上の注意



### 相談すること



**① 次の人は使用前に医師、薬剤師  
又は登録販売者に相談してください**

- (1) 医師の治療を受けている人。
- (2) 薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人。
- (3) 次の症状のある人。  
    はげしい目の痛み
- (4) 次の診断を受けた人。  
    緑内障

**② 使用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性がある  
ので、直ちに使用を中止し、この説明書を持って医師、  
薬剤師又は登録販売者に相談してください**

関係部位	症 状
皮膚	発疹・発赤、かゆみ
目	充血、かゆみ、はれ

**③ 次の場合は使用を中止し、この説明書を持って医師、薬剤師  
又は登録販売者に相談してください**

- (1) 目のかすみが改善されない場合。
- (2) 2週間位使用しても症状がよくならない場合。

## 効能

目のつかれ、目のかすみ(目やにの多いときなど)、目のかゆみ、結膜充血、眼瞼炎(まぶたのただれ)、紫外線その他の光線による眼炎(雪目など)、眼病予防(水泳のあと、ほこりや汗が目に入ったときなど)、ハードコンタクトレンズを装着しているときの不快感

### こんな時に



パソコン使用時等の  
目のつかれや充血に



車の運転による目の  
つかれに



水泳のあと的眼病  
予防に

## 用法・用量

1日3～5回、1回2～3滴を点眼してください。

### 【注意】

- (1)定められた用法・用量を厳守してください。
- (2)小児に使用させる場合には、保護者の指導監督のもとに使用させてください。
- (3)容器の先をまぶた、まつ毛にふれさせないでください。また、混濁したものは使用しないでください。
- (4)ソフトコンタクトレンズを装着したまま使用しないでください。
- (5)点眼用にのみ使用してください。

## 成 分

### 成 分

### 分 量

### はたらき

成 分	分 量	はたらき
ネオスチグミンメチル硫酸塩	0.002%	目の調節機能を改善します。

タウリン	0.5%	目に大切な栄養を与え、目のつかれをやわらげます。
L-アスパラギン酸 マグネシウム・カリウム(等量混合物)	0.5%	
ビリドキシン塩酸塩(ビタミンB <sub>6</sub> )	0.1%	

グリチルリチン酸二カリウム	0.05%	抗炎症作用により、目の炎症をおさえます。
---------------	-------	----------------------

クロルフェニラミンマレイン酸塩	0.02%	抗ヒスタミン作用により、目のかゆみをおさえます。
-----------------	-------	--------------------------

コンドロイチン硫酸エステルナトリウム	0.1%	角膜の乾燥を防いで、目を保護します。
--------------------	------	--------------------

アラントイン	0.1%	抗炎症作用により、目の炎症をしずめます。
--------	------	----------------------

添加物：等張化剤、ホウ酸、pH調節剤、塩化ベンザルコニウム、クロロブタノール、I-メントール、リュウノウ、dl-カンフル、ポリソルベート80、エデト酸Na

### 【注意】

本剤の点眼後、口中に甘みを感じることがありますが、これは有効成分のグリチルリチン酸二カリウムによるものですから、ご心配ありません。

## 保管及び取扱い上の注意

- (1)直射日光の当たらない涼しい所に密栓して保管してください。
- (2)小児の手の届かない所に保管してください。
- (3)他の容器に入れ替えないでください。(誤用の原因になったり品質が変わることがあります)
- (4)他の人と共用しないでください。
- (5)車のダッシュボード等高温下に放置しないでください。(容器の変形や薬液の品質が劣化することがあります)
- (6)使用期限を過ぎた製品は使用しないでください。なお、使用期限内であっても、開封後はなるべくはやく使用してください。(品質保持のため)
- (7)保存の状態によっては、成分の結晶が容器の先やキャップの内側につくことがあります。その場合は、清潔なガーゼなどで軽くふきとて使用してください。



## 目薬をさす時の注意と正しいさし方

### 注 意

- 容器の先がまぶたやまつ毛にふれると、目やにやにやや雑菌等のため、薬液が汚染又は混濁することがありますので注意してください。

### 正しいさし方

- 手をよく洗い、目に直接指がふれないようにしてください。
- やや上に向いて指で下まぶたをさげ、まぶたの裏側にしづくを落としてください。



### 発 売 元

**大正製薬株式会社**

東京都豊島区高田 3丁目24番1号

<https://brand.taisho.co.jp/iris/>

### 製造販売元

**テイカ製薬株式会社**

富山県富山市荒川1丁目3番27号

## 副作用被害救済制度のお問い合わせ先

(独)医薬品医療機器総合機構 [https://www.pmda.go.jp/kenkouhigai\\_camp/index.html](https://www.pmda.go.jp/kenkouhigai_camp/index.html)  
電話：0120-149-931(フリーダイヤル)